

いまよの風

平成28年4月28日発行

学校通信 第20号

北海道今金高等養護学校

〒049-4304

瀬棚郡今金町字今金 454-1

TEL 0137-82-3121 FAX 0137-82-3092



「 新年度を迎えて 」

北海道今金高等養護学校長 高 嶋 利次郎

今年度はこの度の人事異動により7名の教職員が着任し、2名の職員が育児休業等から復帰しました。職員66名が今年度の本校の教育推進に当たります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

4月11日（月）の入学式では、産業科8名、農業科16名、生活家庭科8名、計32名の新1年生が入学し、在校生は77名となりました。今年度のみ、間口数が4間口となり、生徒数は開校以来最大となりました。通学生は7名のため、70名が美利河（ぴりか）寮に入ります。

今年度も、生徒一人一人の夢や希望を大切に受け止め、その実現が図られるように学校経営に努めて参ります。

今年度の重点目標は、「①生徒一人一人のキャリア発達を促すための系統的・重層的な指導を推進し、個々の進路を実現する。」、「②社会への移行期にある生徒に、適切な生徒指導と生活指導の充実を図る。」、「③管内における特別支援教育の進展に寄与できるよう努める。」の三点です。

特に、卒業と就職が生徒にとっての大きな目標ということではなく、就職後、生涯にわたって社会において働き自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方ができる生徒の育成に努めて参ります。平成26年度から取り組みが開始された今金町商工会事業は、全町的な取り組みとなり、今年度2名の卒業生が町内で一般就労を果たしました。さらに、植物工場の建設が町内で計画されており、雇用の拡大が期待されています。

学校では、今年度、平成9年度の開校以来20年目を迎えます。本校後援会の皆様、今金町役場を始め関係機関・地域の皆様のお力添えをいただき創立20周年記念事業を実施いたします。その一環として、学校教育目標と目指す生徒像を改訂しました。国が目指す共生社会は、障がいのある人が積極的に社会に参加・貢献していくことができる社会です。それは、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える全員参加型の社会であり、今金町が目指す「ソーシャルタウン今金」そのものでもあります。

この度の創立20周年記念事業を契機に、学校教育目標の改訂を始めとして、教育課程（作業学習、総合的な学習の時間等）の見直し、生活の自己管理能力を高める取り組み、制服・ジャージの改定など様々な取り組みを推進し、地域社会に貢献できる人材育成に一層取り組んで参ります。

今年度も、保護者の皆様、地域の皆様、関係諸機関の皆様の御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

入学式

—32名が入学しました—

4月11日（月）に第20回入学式を挙行了しました。今年度は農業科が1学級増えたため、産業科8名、農業科16名、生活家庭科8名の計32名の新入生が今金高等養護学校の仲間入りをしました。

喜びの言葉では、新入生代表が「初めてのことはばかりで苦労があると思いますが、社会に出るための準備として1日1日を大切に、学校生活を送りたいと思います。」と決意を述べてくれました。

歓迎の言葉では、在校生代表が「親元を離れた寄宿舍生活で戸惑い、不安になると思いますが、私たち先輩がいつでも相談に乗り、力になります。安心してください。」と激励の言葉を伝えました。

入学式終了後は、在校生と新入生の距離を縮められるように生徒会執行部が中心となって交流会を行いました。誕生月や出身地域、好きなアーティストなどのお題ごとにグループ分けを行い、グループ内で自己紹介をしました。お互いに照れながらではありますが、みんなに聞こえる声で行うことができました。新しく仲間が加わり、いよいよ今年度の今養がスタートします。今後の活躍に期待しています。



記念写真を撮りました



入学許可



交流会

5月の行事予定

次回の発行は5月下旬です♪

日 時	予 定
2日（月）	休業日（夏季休業からの振替）
6日（金）	後援会総会 ※場 所 町民センター（2階） 時 間 18：00～
12日（木）	交通安全教室
16日（月）～26日（木）	現場実習
18日（水）	農業科Aコープ販売 ※時 間 10：00～の販売となります。
23日（月）～27日（金）	見学旅行（東京方面）
27日（金）～29日（日）	全国障害者スポーツ大会強化合宿（江別市）